



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 ラサ商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3023 URL <http://www.rasaco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井村 周一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 大岡 隆 (TEL) 03(3668)8231
 兼企業不動産営業室長
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,653	0.2	47	47.4	64	63.5	36	—
26年3月期第1四半期	5,642	△22.1	32	△81.2	39	△78.0	△24	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 46百万円(—%) 26年3月期第1四半期 △0百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	3.19	—
26年3月期第1四半期	△2.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	22,029	10,598	48.1
26年3月期	23,787	10,638	44.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 10,598百万円 26年3月期 10,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,900	1.3	190	22.3	210	8.4	150	144.7	13.10
通期	27,000	5.3	1,000	△2.5	1,100	△4.3	660	△24.7	57.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成26年7月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期1Q	12,400,000株	26年3月期	12,400,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	942,906株	26年3月期	942,906株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期1Q	11,457,094株	26年3月期1Q	11,346,414株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9
4. 参考情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、消費税増税の反動は多少あったものの、各種政策の効果により、公共投資は堅調に推移し、設備投資は増加傾向などから、景気は緩やかな回復基調が続いている状況となりました。

このような経済環境のもとで当社グループは、営業活動の積極的な展開と経営効率の向上を図るように努めました結果、売上高は56億53百万円となり、前年同四半期と比べ10百万円(0.2%)の増収となりました。

営業利益は販売効率や管理費削減を図ったことから47百万円となり、前年同四半期と比べ15百万円(47.4%)の増益となりました。

経常利益は営業外収支で収益が17百万円上回ったことから64百万円となり、前年同四半期と比べ25百万円(63.5%)の増益となりました。

四半期純利益は36百万円となり、前年同四半期と比べ61百万円(前年同期△24百万円)の増益となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

資源・金属素材関連では、業界に若干の明るさが見えてきたことや資源の価格面での底値感から、関連部門の売上高は22億17百万円となり、前年同四半期と比べ1億22百万円(5.9%)の増収となりました。営業利益は57百万円となり、前年同四半期と比べ15百万円(35.5%)の増益となりました。

産機・建機関連では、民間企業向け各種ポンプ類の販売および建機商品とも低調であったため、関連部門の売上高は10億47百万円となり、前年同四半期と比べ2億60百万円(△19.9%)の減収となりました。営業利益は1億9百万円となり、前年同四半期と比べ45百万円(△29.2%)の減益となりました。

環境設備関連では、環境および水砕のポンプ類の販売が好調であったため、関連部門の売上高は4億97百万円となり、前年同四半期と比べ3億16百万円(175.1%)の増収となりました。営業利益は47百万円となり、前年同四半期と比べ38百万円(420.4%)の増益となりました。

化成品関連では、自動車向けなどの商品が安定的に推移したものの、取引効率の見直しなどにより、関連部門の売上高は18億47百万円となり、前年同四半期と比べ1億72百万円(△8.6%)の減収となりました。営業利益は26百万円となり、前年同四半期と比べ1百万円(4.5%)の増益となりました。

不動産賃貸関連では、空室状況の改善を図るなど効率化を進めたことにより、関連部門の売上高は43百万円となり、前年同四半期と比べ4百万円(11.1%)の増収となりました。営業利益は19百万円となり、前年同四半期と比べ3百万円(19.2%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は220億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億58百万円の減少となりました。

(資産)

流動資産は131億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億25百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金で11億35百万円、商品及び製品で5億65百万円の減少等によるものです。

固定資産は88億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の売却および減価償却などによる37百万円の減少等によるものです。

(負債)

流動負債は78億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億54百万円の減少となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金で7億35百万円、短期借入金で3億50百万円、未払法人税等で3億21百万円の減少等によるものです。

固定負債は35億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億63百万円の減少となりました。

これは主に、社債及び長期借入金で1億55百万円(純額)の減少等によるものです。

(純資産)

純資産は105億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円の減少となりました。

これは主に、期末配当金などによる利益剰余金49百万円の減少等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、各種政策の効果などから、デフレ脱却の期待感もあって、企業の収益は改善傾向となり、景気は緩やかに回復していくことが期待される状況となるなかで、当社の資源・金属素材関連で扱う各種商品は国際的市況の変動により業績に影響を及ぼす可能性があります。また、産機・建機関連及び化成品関連で扱う商品は、国内製造業を主体としたものであり、国内外の経済動向、設備投資動向の変化により、業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,929	1,934
受取手形及び売掛金	8,701	7,565
商品及び製品	4,040	3,474
原材料及び貯蔵品	25	16
繰延税金資産	118	118
その他	69	49
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	14,882	13,156
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,108	3,110
減価償却累計額	△1,678	△1,697
建物及び構築物（純額）	1,430	1,412
機械装置及び運搬具	243	243
減価償却累計額	△197	△200
機械装置及び運搬具（純額）	46	43
土地	4,667	4,652
その他	1,498	1,493
減価償却累計額	△1,463	△1,461
その他（純額）	34	32
有形固定資産合計	6,178	6,141
無形固定資産		
のれん	77	70
その他	121	113
無形固定資産合計	198	184
投資その他の資産		
投資有価証券	1,647	1,662
繰延税金資産	61	59
保険積立金	671	676
その他	162	161
貸倒引当金	△14	△13
投資その他の資産合計	2,528	2,546
固定資産合計	8,905	8,872
資産合計	23,787	22,029

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,753	4,017
短期借入金	2,600	2,250
1年内返済予定の長期借入金	477	459
1年内償還予定の社債	737	737
未払法人税等	351	29
賞与引当金	182	93
その他	343	301
流動負債合計	9,444	7,889
固定負債		
社債	1,297	1,247
長期借入金	1,408	1,302
繰延税金負債	444	448
退職給付に係る負債	379	367
その他	174	175
固定負債合計	3,704	3,541
負債合計	13,149	11,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,854	1,854
資本剰余金	1,642	1,642
利益剰余金	7,296	7,246
自己株式	△290	△290
株主資本合計	10,501	10,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	147
繰延ヘッジ損益	△0	△1
その他の包括利益累計額合計	136	146
純資産合計	10,638	10,598
負債純資産合計	23,787	22,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,642	5,653
売上原価	4,797	4,799
売上総利益	845	854
販売費及び一般管理費	812	806
営業利益	32	47
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	18	14
受取家賃	9	9
その他	4	7
営業外収益合計	34	32
営業外費用		
支払利息	9	8
社債利息	7	4
持分法による投資損失	6	—
その他	3	1
営業外費用合計	26	14
経常利益	39	64
特別利益		
固定資産売却益	—	3
特別利益合計	—	3
特別損失		
固定資産売却損	2	—
減損損失	64	—
その他	0	—
特別損失合計	67	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△27	68
法人税等	△6	31
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△20	36
少数株主利益	3	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24	36

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	△20	36
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	10
繰延ヘッジ損益	18	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	20	9
四半期包括利益	△0	46
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5	46
少数株主に係る四半期包括利益	4	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	不動産賃貸 関連	合計	
売上高							
外部顧客への売上高	2,095	1,307	180	2,020	38	5,642	5,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,095	1,307	180	2,020	38	5,642	5,642
セグメント利益	42	154	9	25	16	248	248

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	248
全社費用(注)	△215
四半期連結損益計算書の営業利益	32

(注) 全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産機・建機関連」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては64百万円であります。

当第1四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	不動産賃貸 関連	合計	
売上高							
外部顧客への売上高	2,217	1,047	497	1,847	43	5,653	5,653
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,217	1,047	497	1,847	43	5,653	5,653
セグメント利益	57	109	47	26	19	260	260

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	260
全社費用(注)	△213
四半期連結損益計算書の営業利益	47

（注）全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
記載事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 参考情報

個別業績の概要

（百万円未満切捨て）

平成27年3月期第1四半期の個別業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

（1）個別経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
27年3月期第1四半期	3,779	5.1	7	—	28	23.5	17	—
26年3月期第1四半期	3,597	△25.4	△4	—	22	△84.7	△20	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	1.53	—
26年3月期第1四半期	△1.76	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
27年3月期第1四半期	17,316	9,752	56.3
26年3月期	19,114	9,817	51.4

（参考）自己資本 27年3月期第1四半期 9,752百万円 26年3月期 9,817百万円